QUALIFYING SUMMARY

2026 年 11 月 8 日（日）
SUPER GT 第 8 戦 予選・決勝
モビリティリゾートもてぎ

予選結果

3 位

決勝結果

13 位

概要

・15 分間の計時予選で大草りきがアタックをして 3 番手
・決勝はイゴール・オオムラ・フラガがスタートを担当、序盤から苦しい周回が続きポジションダウン
・交代した大草もペースを上げられず辛いスティントとなり 13 位フィニッシュ

コメント

代表：中嶋 悟
「想像以上に気温が上がり、苦しい戦いとなってしまいました。ダンロップさんとともに戦う最後のレースだっただけに、悔しい思いはありますが、自分たちの力は出し切れたと感じています。長きにわたりお世話になったダンロップさんに、心から感謝申し上げます。また、応援してくださったファンの皆さまにも、心より御礼申し上げます。今

シーズンもたくさんのご声援をいただき、本当にありがとうございました」

監督：伊沢 拓也
「前日のレースの反省も踏まえ、いい戦いができると思っていたのですが、昨日ほどのパフォーマンスを発揮できなかったことに加え、ライバルたちが昨日よりも良くなっていたことで、苦しいレースになりました。ただ、最終ラウンドの 2 日間、そしてダンロップさんとの最後の戦いという意味では、昨日の 2 位は非常に意味のある結果だったと思っています。来年から一緒に戦えないことは寂しいですが、チームとしては来季もさらに良い結果を残せるようにしていきたいです。僕自身、これまでとは違う立場でチームと戦った 1 年でした。レースの内容を見ると、自分がドライバーとして走っていた時よりも苦しい状況に見えることが多く、この立場でなかなか何もできていないと感じたのが正直なところです。もっとチームやドライバーをサポートできるよう、頑張っていきたいと思います。シーズンを通して、温かい応援をありがとうございました」

大草りき
「イゴールのスティントから厳しい状況だったので、僕のスティントもおそらく同じような展開になるだろうと思っていました。次に挽回するチャンスがない中で、このような結果になってしまったことは悔しいです。ただ、この 3 年間、ダンロップさんと一緒に SUPER GT を戦うことができ、本当に感謝しています。今回は悔しいレースになりましたが、この経験は必ず自分の将来に役立つと思います。これからドライバーとしてしっかり結果を残していくことが、恩返しにもつながると思うので、来年、再来年とさらに頑張っていきたいです。今シーズンもたくさんの応援をありがとうございました」

イゴール・オオムラ・フラガ
「この 2 日間は、ジェットコースターのようでした。今日のレースは、序盤こそ良いペースで走れていると思っていたのですが、その後はどんどん順位を下げてしまい、そこから挽回する見込みもなく、非常に悔しい展開でした。ナカジマレーシングとダンロップさんにチャンスをいただいて戦った 1 年だったので、結果を残したいという強い思いがありました。昨日は表彰台に上がることができ、少しは恩返しができたでしょうか。

一緒に戦えたことには感謝しかありません。少し寂しいですが、またこれから一緒に仕事ができる機会があればいいなと思っています。厳しいレースもたくさんありましたが、GT500 で戦った 1 年目を振り返ると、ようやくしっかり戦えるようになってきたと感じています。条件が合えばパフォーマンスを発揮できることも証明できたと思います。来年に向けても、さらにレベルを上げていきたいです。今シーズンも応援ありがとうございました」

※Modulo Nakajima Racing へのご声援をありがとうございました。